

三富の祈願寺の多聞院
で、5月1日、恒例の「寅

でいただきたい。」と語
る。

★明日をひらく言葉

さしのぼる

朝日のごとく

さわやかに

もたまほしきは

心なりけり

明治天皇御製

空高く昇っていく朝日のように、いつも
すがすがしく、明るくさわやかな心を持ち
たいという意

味。

朝日の昇る

のを見ると、
誰しもさわや
かな心になり
ます。

そんな気持

ちで日々、い
つもありたい
ですね。

★街角ねっと★ 多聞院 寅まつり

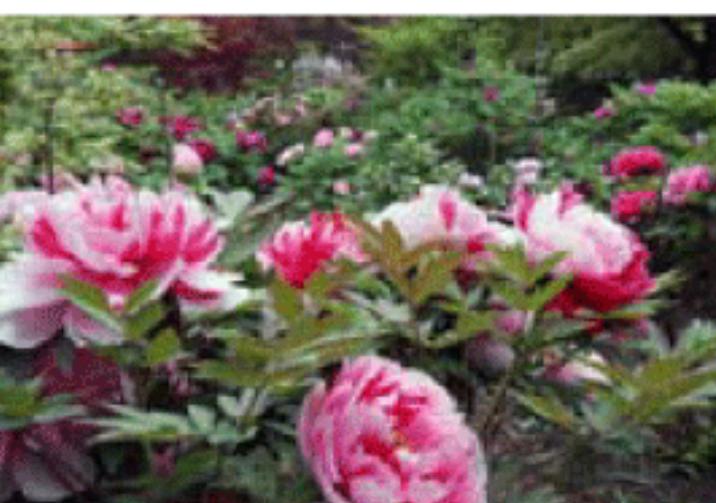
まつり・大般若経六百巻
の転読会で無病息災祈
願が厳修されます。

柳澤弘仁ご住職は、20
年前から、境内に牡丹の
花を植え始めた。すでに
あつた紅葉とあわせて
「1年を通して、祈願に
来られた方に花を楽しん
う。

牡丹の花は、4月20
日頃から咲き始め、5月
5日頃までが見頃だとい
う。

寅まつりには、植木屋
さん、お団子屋さんの出
店もあり、上富の団子も
奉納されます。

場所は、所沢市中富。
上富のケヤキ並木通りの
多福寺交差点を所沢方面
へ。木ノ宮地蔵通り過ぎ、
最初の信号の右角が
多聞院です。



いよいよ満開を迎えた多聞院の牡丹

そんな気持ちで日々、いつもありたいですね。



多聞院ご住職柳澤弘仁氏